



音を楽しむ教材と自立活動

～ 音楽を活用した事例発表を通して ～



特別支援教育では、音楽を活用した活動場面が多くあります。今回の講座では「音」を使った教材や、その活用方法に焦点を当て、S支援学校小学部の音楽の実践発表やグループワーク、音楽体験を通して、それらを深めていくプログラムを用意しています。

講師：三重県立かがやき特別支援学校



校長 飯田 幸雄 先生

平成12年、奈良ドレミの会の研修会で高橋浩先生らよりミュージック・ケアの手ほどきを受け、平成14年、日本ミュージック・ケア協会の研修を修了して同年より松阪市を中心に音楽療法のセッションを始め、現在に至ります。内閣府認定NPO法人日本ミュージック・ケア協会会員、三重ミュージック・ケア研究会代表、ポコ・ア・ポコ音楽療法の会主宰、現在、三重県立かがやき特別支援学校校長であります。

日時：2018年1月28日(日) 14:00～16:30 (受付13:30～)

場所：三重県立かがやき特別支援学校 緑ヶ丘校 視聴覚室

対象：三重県の特別支援教育にかかわるすべての人

※午前中に同一会場にて三重PECS研究会の研修会があります。
ぜひこちらも、ご参加ください。

申込先：tada@suzuka-u.ac.jp (事務局 多田 智美)

申込方法：名前、所属、知肢の経験の有無・年数を上記アドレスに送信ください。

参加費：お一人 500円

締切：2018年1月23日(火)

定員：80名 (先着順)

天候等による実施の有無については、

「三重自立活動研究会」Facebookで案内いたします。

主催：三重自立活動研究会

後援：三重県教育委員会、津市教育委員会



三重自立活動研究会
ロゴマーク

☆三重自立活動研究会とは

自立活動に関する研究を通じて、以下の「3つのK」を大切にして、三重県の特別支援教育に寄与することを目的としています。この会は気軽に学べる場を作りたいと願う特別支援教育にかかわる有志が集い設立した会です。

◇「交流」...障がい種別や校種、職種、世代などを超えて、多くの人たちとの「交流」を通して、気づきや元気をもらい、繋がりを構築していく。

◇「共有」...実践から得た知識や経験、さらに最新の知見や技術を「共有」していく。

◇「向上」...三重の教職員、関係者一人ひとりの実践力の「向上」を目指していく。

